

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007  
FAX03-3261-5453

民意を反映する選挙制度実現  
比例定数削減反対！ 運動情報

第 451 号 本号 3 号

2014 年 6 月 19 日（木）

## 共同ひろげ、憲法破壊の暴挙を打ち破ろう！ 集団的自衛権行使容認反対！閣議決定許さない！ 世論の高まいに混迷、混乱の与党協議、 しかし閣議決定強行の構え

与党協議は明日 20 日もおこなわれます。昨日から今日にかけての報道は、国会中（会期末は 22 日）には閣議決定は「難しく」、「7 月上旬に」としています。明らかに轟々たる国民の批判のなかで、与党内に矛盾がおきています。

しかし、安倍政権は国会終了後に閣議決定をねらい、7 月 5 日からの外国行きの前に強行する構えであることも報道されています。

「解釈で 9 条を壊すな！」の声をさらに広げぬき、憲法破壊の暴挙をうちやぶろうではありませんか。

【公明党衆参議員への要請文例は別掲、公明党議員の Fax 番号を入れた一覧別添】  
国会法改定案審議どたばたで強行

集団的自衛権行使容認を支える秘密保護法の施行に向けて、国会に「情報監視審査会」という秘密会を常設し、国会を政府の秘密保全体体制に組み込むことを内容とした国会法改定案は、今日（19 日）、明日 7 時間の予定で参院議院運営委員会で審議が強行されることが昨日の議連理事会で決定されました。会期末ぎりぎりの成立が目論まれています。

### 憲法共同センター 緊急に国会行動

憲法共同センターは 20 日、下記のような緊急国会行動を呼びかけます。

集団的自衛権行使容認の閣議決定はやめろ！密会設置法案の審議をやめ、秘密保護法廃止法案の優先審議を！ 緊急国会行動

6 月 20 日（金） 12:15～12:45 参議院議員会館前

主催：憲法共同センター

内容 主催者あいさつ、国会情勢報告、各団体のとりくみ・決意など

### 解釈で憲法 9 条を壊すな！実行委員会が官邸前行動

解釈で憲法 9 条を壊すな！実行委員会は国会終了後、下記のような日程で、「閣議決定で憲法 9 条を壊すな」の首相官邸前行動を行ないます。

6 月 23 日（月） 19 時 00 分～

27 日（金） 8 時 00 分～

7 月 3 日（木） 18 時 30 分～

4 日（金） 8 時 00 分～

## 「秘密保護法」廃止へ！実行委員会は明日 20 日、院内集会など予定

「秘密保護法」廃止へ！実行委員会は、明日 20 日院内集会と緊急の国会前行動を行います。いずれも国会法改定案めぐり緊迫した情勢にこたえるものです。

院内集会 6月20日（金）12時00分～13時30分 参議院議員会館講堂

国会前集会 20日（金）13時30分～14時00分 参議院議員会館前

## 公明党国会議員への要請文例

下記は公明党国会議員への要請文例です。別添の議員一覧を活用しファックスなどで要請を強めましょう。

### 【 要 請 文 例 】

公明党

様

2014年6月 日

氏名

住所

### 集団的自衛権行使を容認する解釈改憲の閣議決定を絶対に認めないでください

報道では、公明党が「閣議決定原案」に妥協しつつあり、「部分修正で合意の方向」とされています。本当にそれでいいのでしょうか？

高村正彦自民党副総裁が6月13日の与党協議で示した武力行使の「新3要件」は、無限定の「他国」への武力攻撃の発生を、武力行使の条件に組み込み、「おそれ」という言葉によって政府に戦争突入のフリーハンドを与える恐るべき内容です。その根拠とされる1972年政府見解は、集団的自衛権の行使は「憲法上許されない」ことを結論づけたもので、すり替え以外の何物でもありません。こうした誰にも分かるごまかしを、公明党は追認して閣議決定に応じてしまうのでしょうか。

山口那津男公明党代表が5月20日の記者会見で、「人の生き死にに関わる集団的自衛権の問題に関して、取り引きで安易に妥協することはあり得ない」と明言されてから、まだ1カ月しかたっていません。

立憲主義と平和主義、そして民主主義を踏みにじる安倍首相の暴走に、集団的自衛権問題での与党協議で発言できるのは、公明党であることは言うまでもありません。「政権与党の座」と「平和」を置いた「てんびん」が目前にあります。もし公明党のみなさんが選択を誤れば国民の厳しい目にさらされることになります。

私は主権者として、公明党のみなさんに呼びかけます。今こそ、安倍首相に堂々と対峙してください。歴史に禍根を残すような妥協を絶対にしないでください。集団的自衛権の行使を容認する解釈改憲の閣議決定を絶対に認めないでください。